

建設業 BCP 策定支援システムの構築と利用環境整備に関する研究

香川大学工学部 学生会員 ○真野 昂平
フェロー会員 白木 渡
正会員 井面 仁志

1. はじめに

近年、国内及び海外で大規模な自然災害や事故などが頻繁に発生しており、多くの企業や地域組織に多大な被害を及ぼしている。その結果、基幹となる事業が停止に追い込まれてしまい、財物への被害や事業の停止による利益の損失、顧客や取引先の信用の低下、事業の撤退、また、自社への損失だけでなく顧客や取引先の損害、事業停止に繋がるなどの問題が発生する。

そのため、企業や組織は「事業継続」を行うための「事業継続計画(BCP: Business Continuity Plan)」やその運用、見直しまでのマネジメントシステム全体である「事業継続マネジメント(BCM: Business Continuity Management)」を実践することが望まれている¹⁾。特に、建設業界の事業継続は重要で、事業継続が行わなければ、道路、空港、港湾などの社会的基盤施設の復旧が遅れ、救助活動にも支障をきたし、さらに被害が拡大する恐れがある²⁾。しかし、BCP策定には作業量や時間が膨大になる、など多くの課題があり、中小企業においては、BCP策定の必要性を認識していても、策定や運用までは至らないケースが多く、BCPの策定に伴う負担を軽減する支援システムの開発が望まれている。さらに、円滑なBCP策定およびBCMの実践には、専用の支援システムを作成するのではなく、日常的にシステムを使用し、支援システムに習熟しておく必要がある。そこで、支援システムの開発とともに企業や組織がシステムを日常的に使用可能な利用環境を整備する必要がある。

2. 建設業における事業継続計画の重要性

BCPとは、地震や火災など大規模な災害や事故が発生したときにも、企業や組織の存続を左右する重要業務を継続するための計画のことをいう。BCPは事業内容や企業規模、事業形態に応じて異なっており、画一的な計画では全ての企業に対応することが難しく、企業ごとに策定する必要がある。また、“策定には組織内の横断的な参加が必要である”、“策定すべき項目が多岐にわたる”、“策定に要する時間や作業量が膨大である”などの理由から、企業にとって資金的、人材的、時間的に負担が大きく、明確な基準や方法も定まっていないのが現状である。

しかし、企業の存続のための被害低減に留まらず、社会的責任の観点からも、BCPの策定の重要性が広く認識されてきている。

BCPの重要な3つのポイントを以下に示す。

(1) 目標と現状の復旧期間の乖離

目標復旧時間を設定することで大幅に復旧期間を早めることが可能となる。

(2) 許容期間内での操業度の復旧

利害関係者や顧客等から望まれている復旧期間内に高い操業度まで復旧することが可能となる。

(3) 許容限界以上での事業の継続

重要業務を絞り込むことにより、最低限、利害関係者や顧客から望まれている業務を災害発生直後からも継続することが可能となる。

また、建設業に携わる企業は、他業種の企業と違い、以下のような特徴が挙げられる。従って、これらの特徴を考慮したBCPの策定が必要である。

- 1) ピラミッド型組織であることが多く、事業拠点が多数存在する。
- 2) 施工が長期にわたるため、施工中の建物が自然災害の影響を受けやすい。
- 3) 数多くの協力会社や資機材メーカーなどと取引があり、作業員や建設機械などを常時動員、調達している。
- 4) 災害時には、インフラ復旧や支障物撤去等の重要な担い手となる。
- 5) 現場は平時より地域と密着しており、災害時には周辺地域の救助活動に協力できる。
- 6) 災害発生時から、繁忙期となる。

3. 建設業 BCP 策定支援システムの構築

本研究では、四国建設業BCP等審査会より発行されている災害時の事業継続力認定審査要領²⁾に基づいて、内容及び策定における文書の種類や構造は保ちながら、各企業がWeb上において容易にBCPの策定に取組むことを可能とするシステムの開発を行う。

建設業BCP策定支援システムでは、文書の策定支援として、四国建設業BCP等審査会の「災害時の事業継続力認定審査要領」²⁾で示されている13項目に関する策定支援を検討した。これらの項目に対するBCPの計画策定については、各項目において図1に示す入力フォームを準備し、各項目の入力データに関する詳細な説明及び記載のポイントを画面上に表示する事により、容易に入力データの検討および入力が可能となる工夫を行っている。また、入力されたデータは、図2に示す表示画面により入力内容の確認および、各データの更新、削除が可能であり、システムの操作性を考慮し、処理等の選択は、ボタンをクリックする事により、選択を可能とした。

